

# なのはな

## つくばみらい市教育支援センター 教育支援教室



### 教育支援教室「なのはな」ってどんなところ？

学校に行きたくても行けないでいる子どもたちが、学校に行けるように先生や家族の方々と力を合わせながら支援する教室です。 **な**んでも **の**んびり **は**なそうよ **な**やまずに …なのはなの基本スタンスです。

遊びや学習など様々な活動を通して、生きる力や自信をつけられるようにスタッフがサポートします。「なのはな」の花言葉には、〈快活〉〈豊かさ〉〈幸せ〉〈調和〉という意味があります。寒い冬に耐えつつ、しっかりと養分をたくわえ、鮮やかな黄色い花を咲かせる「なのはな」のように、今はたくさんの栄養を吸収し、元気にその花を咲かせてほしいと願っています。

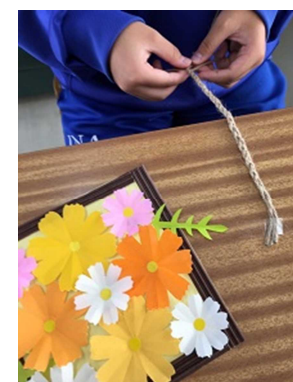
### なのはなの一日の流れ

- 9:30～ 9:45 学習準備
- 9:45～10:00 朝の会
- 10:00～10:50 学習 1 (5教科中心)
- 11:00～11:50 学習 2 (5教科中心)
- 12:00～13:00 昼食・休憩
- 13:00～14:00 なのはなタイム
- 14:00～14:15 掃除
- 14:20～14:30 帰りの会 (退室)
- 14:20～15:30 教育相談

#### ◆なのはなタイムでは

児童生徒の自主性を重んじながら様々な活動を行っています。(自立活動・生産活動・読書・スポーツ等) 児童生徒にとって楽しい時間になるようにしていきたいと思っています。

◆NPO団体「古瀬の会」の方に協力をいただき、農業生産活動を年に数回行っています。(サツマイモ苗植え、サツマイモ掘り、田植え、稲刈り、わら細工等)



### 入室するには

1. 学校やスクールカウンセラーの先生とよく相談してください。
2. なのはなでの電話相談や教育相談・見学を通して入室を検討してください。
3. 1週間程度の体験を行い、なのはなでの生活ができるかどうかを確認します。
4. 通室できることが確認できたら、学校を通して入室手続きをします。学校長は様式1「入室申請書」を教育委員会に提出し正式な通室となります。なお、医療機関での治療や特別支援教育での支援が適切であると判断されるなど、入室が困難である場合は他の教育機関をお勧めします。
5. 教育支援教室なのはなは、学年末で全員退室です。翌年度の通室は、4月に再度手続きをとっていただきます。

### なのはな Q&A

#### Q1 通室するときの持ち物は？

・教科書・ノート・筆記用具などの学習用具。うわばき。お弁当。そのほか必要なものは随時連絡します。

#### Q2 通室するときの服装は？

・きまりはありません。小中学生らしい服装であれば、制服でも私服でもかまいません。また、指定のかばん等もありません。

#### Q3 通室するための費用は？

・通室費用はありません。ただし、教材費や行事などの参加費については実費負担となります。その際には事前にお知らせいたします。

#### Q4 交通手段は？

・徒歩・自転車・バス、おうちの人の送迎などお子さんの安全が確保できる方法でお願いします。ただし、保護者の責任でお願いします。

#### Q5 活動中に怪我をしたら？

・日本スポーツ振興センター保険が適用されます。

〒 300-2395

つくばみらい市福田195番地 伊奈庁舎敷地内

☎ 0297-57-0983 (直通)

Fax 0297-38-7139

Mail [nanohana@city.tsukubamirai.lg.jp](mailto:nanohana@city.tsukubamirai.lg.jp)

なのはなブログ [blog.city.tsukubamirai.lg.jp/blog/nanohana/](http://blog.city.tsukubamirai.lg.jp/blog/nanohana/)

